



北朝鮮による拉致問題を考える

第5回 埼玉県民の集い

H19
10/20

県民・国民の意志が
問題解決の原動力

登壇予定者



中山恭子さん
参議院議員
拉致問題担当首相補佐官

* 2002年、5人の拉致被害者の帰還時
用意された“一時帰国”というストー
リーから“政府の責任で北朝鮮には
返さない、子供ら家族の日本帰国を
北朝鮮に求める”と覆した際も、曾我
ひとみさんの家族の日本への帰国に
際しても中心的役割を果たし、家族の
立場に立ってくれる政府高官として
家族会や帰国した被害者の方々から
絶大な信頼を寄せられています。



飯塚繁雄さん
家族会副代表
田口八重子さんの兄

飯塚耕一郎さん
田口八重子さんの長男



佐藤勝巳さん
救う会全国協議会会長



杉野正治さん
特定失踪者問題調査会常務理事
県内の拉致被害者及び
特定失踪者のご家族 他

一日も早い拉致問題解決のために 今、国民の声をひとつに

日本は多様な意見が許容される民主主義国家です。しかし、北朝鮮は金正日独裁の全体主義国家で、言論はその道具でしかありません。国際的な約束も平気で破ってきました。このことをよく理解し、私達は無法国家北朝鮮には原則的立場で臨むということで声を一つにすることが必要です。つまり『拉致は北朝鮮当局によって引き起こされた重大な人権侵害であると同時に日本の主権を侵害した言語道断の国家犯罪である。速やかに原状回復を図り、罪を犯した者と指示した者の責任を追及し、有効な再発防止策を講じなければならない。』という立場です。北朝鮮による拉致問題は民主主義と全体主義との闘いでもあるのです。

政府は毅然とした対応の継続を

2002年の小泉首相訪朝時に金正日が拉致を認めました。何故1991年の金丸訪朝では、問題にできなかったのでしょうか。それは、『拉致被害者を救え！』という国民の声・世論が弱かったからです。政府は世論がなければ動きません。昨年4月、政府はポスターを作りました。『拉致、日本は見すてない！』これを本当に実現するのは世論の力です。7月には経済制裁を発動し、今年2月の六者協議においては、『拉致問題の具体的な進展がなければ核問題で動きがあっても日本は支援に応じられない。』としっかりとした姿勢を示しました。こうした政府の姿勢を支えるのも国民の声です。

国際社会の協力を求めて

北朝鮮と対峙するには国際社会の協力が不可欠です。基本的人権の問題として、日本以外の国の拉致被害者にも、また現体制下で酷い人権抑圧を受けている北朝鮮の国民にも目を向けていく必要があります。従ってそのためにやはり日本国民全体がこの問題解決を望んでいることを強く示すことが必要なのです。

今年は県との共催で開催します。

救う会の救出運動が始まって既に11年目となっています。横田めぐみさんのご家族を初め被害者家族自らが、日本各地で救出の訴えをして少しずつ国民の間に浸透していった運動。その成果が漸く出たのが小泉首相の訪朝でした。5人の拉致被害者とその家族を取り戻しました。

しかしあれからもう5年が経過します。まだまだ多くの日本人拉致被害者が北朝鮮に囚われたままです。この間、政府は拉致問題対策本部を設け、北朝鮮に経済制裁を課し、昨年誕生した安倍首相は「拉致問題は私の内閣の最重要課題」と位置づけるまでになりました。

日本政府に拉致問題解決に真剣に取り組むよう働きかけてきた救う会運動にとってこれもまた一つの成果であります。しかし目的は、拉致されたすべての日本人の救出にあります。

救出は時間が限られています。

『いつか救出されれば良い。』のではありません。拉致被害者とその家族にとっては、1日1時間1分が貴重な時間です。時間には限りがあります。救出を急がなくてはなりません。

今最も必要なのは、政府の姿勢を支える国民の声です。救出運動の原点である国民の拉致問題意識の一層の盛り上がり、早期救出の意志表示が、強力な後押しとなります。県や市町村の地方自治体と協力して、『同胞を救うんだ、拉致問題を早く解決させるんだ。』の声を広く大きく巻き起こして行きましょう。

日時 平成19年 10月20日 (土)
午後6時30分～8時45分
(開場午後6時)

会場 埼玉会館 小ホール
最寄駅 JR京浜東北線浦和駅西口より徒歩6分

参加費(資料代) : 500円

※登壇者は、拉致問題の進展に伴い変更することがあります。
また、会場の収容人員は500名です。参加者多数の場合は先着順とさせていただきます。あらかじめご了承下さい。

主催 : 北朝鮮に拉致された日本人を救出する埼玉の会
共催 : 埼玉県

後援 : 北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を図る埼玉県議会議員連盟
埼玉県教育委員会 さいたま市 同市教育委員会 川口市 上尾市 久喜市 白岡町 拉致問題を考える川口の会 北朝鮮に拉致された日本人を救出する埼玉県民有志の会 田口八重子さんのご家族を支援する上尾市民の会 田口八重子さんを救う会 北朝鮮に拉致された日本人を救出するための4市協議会 北朝鮮に拉致された日本人を救出する埼玉東部の会 北朝鮮に拉致された日本人を救おう! 県北の会 日本再生フォーラム 救う会全国協議会 特定失踪者問題調査会 (以下申請中) 拉致問題対策本部 総務省 法務省 外務省

[事務局] 〒347-0063 加須市久下5-8-8 tel&fax 0480-65-2885 芹川方
救う会埼玉ホームページ <http://sukuukai.gozaru.jp/>